



くくり罠と鹿



猪肉ジャーキーとパッケージ

鹿肉ジャーキーとパッケージ

鹿肉ジャーキー
猪肉ジャーキー
ペットフードに最適な脂の少ないお肉を厳選し、低温でじっくりと乾燥処理を行っています。手で簡単にちぎれますので、お好みの大きさにして与えることができます。

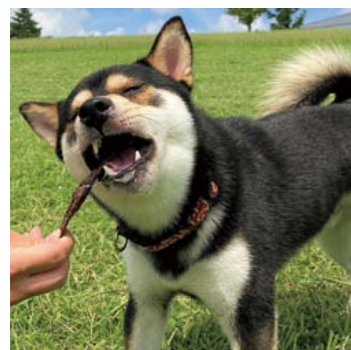
鹿肉ジャーキー

適切な血抜き処理を行った個体の中から食肉に適したものを厳選しているため、臭みがなく美味しいです。

鹿肉スライス
猪肉スライス
(人間の食肉)

また、捕獲した鹿や猪を有効活用するために解体処理の技術を身につけました。今後は鹿や猪の捕獲、解体処理を行い、ジビエの商品化・販売を行います。

ることができなかつたのですが、徐々に動物の動きがわかってくるようになり、ある程度捕獲できるようになりました。



最後に
様々な方のご協力があり、この3年間で定住に向けての準備をすることができました。心より御礼申し上げます。今後ともよろしくお願いたします。



猪

獣害被害に遭った畑



地域を変えていく新しい力

日高川町地域おこし協力隊通信

川窪祐司の最終回

vol.65

耕作OK地プロジェクトメンバー(一番右端が川窪)

地域おこし協力隊になった理由
地域おこし協力隊であれば活動を通してジビエに関する技術を身につけ、独立することができると思い、地域おこし協力隊になりました。

日高川町に来たキツカケ

庭付きの一軒家に住みたいと思いい、大阪から距離が近く積雪の少ない地域で住む場所を探していたところ、状態の良い空き家があったので日高川町に来ました。

日高川町の地域おこし協力隊として3年間活動させていただき、任期満了となる11月になりました。日高川町では様々な方にご協力していただき、獣害対策をメインに活動をさせていただきました。

平成30年11月から地域おこし協力隊として、主に獣害対策の取組を行ってきた川窪。令和3年11月の任期終了にあたり、これまでの活動を振り返る。

主な活動内容

耕作OK地プロジェクト

和歌山県住みます芸人「わんだーらんど」。若い農業者部会と協力し、耕作放棄地を維持管理し、新規移住農業者を募集する「耕作OK地プロジェクト」を行いました。園地の草刈りや剪定・摘果・肥料撒き・収穫等の農作業を行い園地を維持管理し、引き継いでくれる方を募集しています。

獣害対策

鹿や猪に農作物を食べられたり、畑を荒らされて困っている方がたくさんいるので、その対策としてくくり罠を使用して捕獲を行いました。初めは上手く捕ま



鹿肉スライス

猪肉スライス



罠を仕掛けました